

【短期アメリカ【カリフォルニア】留学】
2019年度 第14回 Pacific Rim プロジェクト
アメリカステージ受講者募集

1. プロジェクトの目的と概要

「国際的な創造現場で活躍できる高度な人材を育成すること」は本学の使命です。この人材育成を目的に、2006年度から2018年度まで13年間にわたり米国アートセンター・カレッジ・オブ・デザインとのプロジェクト「Pacific Rim」を実施してきました。そこに生じたのはデザインをグローバルに展開する活動でした。

14回目となる本プロジェクトは、2019年度後期に、「Undercover Street Culture: LA x Tokyo: Eat・Shop・Play」をテーマとして、あらゆる種類のアートを形作ってきたストリートカルチャーを学び、公共空間のデザインを通して、より良い地域社会の促進を目指します。



2015年ロサンゼルス市内のフィールドトリップの様子



2017年アメリカステージ最終発表会の様子

2. プロジェクトの期間

本プロジェクトは、アートセンターのヒルサイドキャンパスにて、2019年9月から12月中旬までの全14週間で実施されます。10月下旬の「中間発表」、12月初旬の「最終発表」を節目として行います。

3. 参加学生（予定）

多摩美術大学から学部生および院生10名、アートセンターから学部生および院生10名。

つきましては、本プロジェクトを受講する学生を次の通り公募します。

募集人数：10名

出願資格：次の項目に該当する者

- ・ 美術学部2・3・4年生で、絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザイン・統合デザイン・演劇舞踊デザイン（劇場美術デザインコースのみ）の各学科に所属する学生
および
大学院美術研究科博士前期（修士）課程1年生で、絵画・彫刻・工芸・デザイン・演劇舞踊（劇場美術デザイン領域のみ）の各専攻に所属する学生
- ・ 2018年度までの単位修得状況および成績が良好な者
- ・ 英語でのコミュニケーションに積極的な者
- ・ 所属学科の承認を得られる者
- ・ 米国への渡航および滞在にかかる費用（約60万円）を負担できる者
※条件により日本国籍または永住が許可されている方を対象に奨学金（最大32万円）が給付されます。
詳しくは別紙をご覧ください。
- ・ 渡航前ミーティング、帰国後の報告書作成完了までメンバーとして積極的に参加・協力出来る者
- ・ 心身ともに留学生活に適応できる健康状態であること
- ・ 本学への学費を滞納していないこと
- ・ 応募時、並びに派遣時に休学していないこと

単位について：プロジェクトの評価をもって、本学が適当と認めた科目について、本学における授業科目の履修により修得した単位とみなします。原則として、所属学科の進級必要要件科目に限ります。
（事前にカリキュラム、授業時間数を勘案し、確認します。）

2020年1月11日（土）までに研究室にレポートを提出すること。

※受講希望者は、プロジェクトを受講できない場合を考えて履修登録を行ってください。

評価方法：プロジェクト中の活動状況、中間発表、最終発表の内容等、アートセンターおよび本学の教員の評価をもとに総合して評価します。

出願期間：2019年5月6日（月）～5月10日（金）午後4時30分（時間厳守！）

出願先：八王子キャンパス 本部棟2階 教務部 国際交流室
上野毛キャンパス 本館2階 美術学部事務室

出願手続：以下の1～9の書類を作成し、上記、出願先まで提出してください。1、4、5、6の様式は本学ホームページ国際交流のサイトからダウンロードできます。

1. 申込書（写真貼付）
2. 志望理由書（和文A4サイズ1枚、1200字程度、様式自由 ※学籍番号・氏名を明記すること）
3. 成績証明書（和文）（修士1年生は学部4年次の成績が記載されているもの）
4. 保証人同意書
5. 所属学科同意書
6. 認定対象科目表（所属研究室の学科長、教務主任もしくは大学院教務委員が記入すること）
7. パスポートのコピー（パスポート保持者のみ）
8. 作品資料（以下の条件で作成すること）

- ・ A4 用紙 1 枚
- ・ 面接時に持参するポートフォリオや作品のうち、特に説明したい作品 1 点のカラー画像を 2~4 枚
※画像が A4 用紙の半分以上を占めること
- ・ 作品のタイトル、作品の説明文（和文で 5 行程度）、学籍番号、学科・専攻、学年、氏名を記載すること

9. 英語力を証明する書類（奨学金申請者のみ）

- ・ 別紙「2019 年度 Pacific Rim アメリカステージ受講者向け 給付型奨学金について」の応募資格②を参照

* 受講が決定した方のみ、後日、健康診断書を提出していただきます。（大学発行のもので可）

選考内容・日程：

選考日：5月20日（月）

選考方法：デザインおよび英語の教員による面接 ※状況により1次（書類）選考を行うこともあります。

選考場所：八王子キャンパス

※上野毛キャンパスでの面接は行いません。

※時間・場所については、出願期間後にお伝えします。

持参物：ポートフォリオまたは作品

- ・ ポートフォリオは A3 サイズもしくは A4 サイズのバインダー等に綴ること
- ・ 各作品について、簡単な説明を書き記すこと（日本語・英語併記）
- ・ 面接中のメモや原稿などの読み上げ等は不可とする。
- ・ 映像作品の場合は、2 分以内に編集し、選考面接時に自分のノート PC を持参して発表すること
- ・ 面接時間の都合上、映像を全て発表できない可能性があるため、発表方法は工夫すること

結果発表：5月24日（金） ※Email または電話で連絡します。

以上

【問い合わせ先】

本部棟 2 階 国際交流室

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp

2019年度 Pacific Rim アメリカステージ受講者向け 給付型奨学金について

独立行政法人日本学生支援機構の2019年度海外留学支援制度(協定派遣)申請プログラムに Pacific Rim Project が採択され、プロジェクト受講学生に奨学金が給付されることとなりました。奨学金受給希望者は下記の内容を確認のうえ申請してください。

記

1. 応募資格 (日本学生支援機構が掲げる派遣学生の資格・要件に準ずる)

- ① 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者 (特別永住者を含む)
※外国人留学生は対象外
- ② 「TOEIC400 点相当以上、TOEFL PBT435 点以上、TOEFL iBT41 点以上、IELTS (Academic Module) 5.0 以上、英検 2 級以上。CASEC 500 点以上」、もしくは、「前年度の英語成績で成績評価係数 2.30 以上 (3.00 満点)」
- ③ 多摩美術大学における学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ前年度 (2018 年度) の成績評価係数が 2.30 以上 (3.00 満点) の者

【計算式】※小数点第 3 位を四捨五入して算出すること

$$\frac{(S+A \text{ の修得単位数}) \times 3 + (B \text{ の修得単位数}) \times 2 + (C \text{ の修得単位数}) \times 1 + (D \text{ の修得単位数}) \times 0}{\text{総登録単位数}}$$

総登録単位数

- ④ 経済的理由により、自費のみでのプロジェクトへの参加が困難な者 (日本学生支援機構第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先とします。)
- ⑤ プロジェクト参加にあたり、必要な査証を確実に取得し得る者
- ⑥ プロジェクト終了後、在籍大学等に戻り学業を継続し、在籍大学等の学位を取得する者又は卒業する者
- ⑦ 本制度以外の、プロジェクト参加のための奨学金等 (渡航に係る費用及び返済が必要な貸与型奨学金や学資ローンは含まれない) を受ける場合、当該奨学金等の支給月額 (複数の団体等から受ける場合は合計金額の月額換算額) が、本制度による奨学金月額を超えない者
※本制度以外の奨学金等を受取る際、奨学金等支給団体側が、本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、ご注意ください。
※日本学生支援機構が実施する「第一種・第二種奨学金」(貸与型) との併給は可能です。
※日本学生支援機構が実施する「給付奨学金」との併給は認められません。

- ⑧ プロジェクト期間中及び終了後、学習成果、海外での経験・プロジェクト内容、進路への影響の記述及びアンケート項目への回答（参加前・参加後）等、積極的に協力ができる者
- ⑨ プロジェクト開始前・終了後に CASEC を受験すること（受験方法は本学の指示に従うこと）

2. 奨学金月額

月額最大 8 万円（プロジェクト期間 4 か月 最大 32 万円）

3. 応募手続

出願期間内に「1. 応募資格 ②を証明する書類」の書類を作成し、本部棟 2 階教務部 国際交流室まで提出してください。

※上記の英語能力を証明する書類の写しが提出できない者は CASEC を個人で受験し、スコアを提出すること（<https://casec.evidus.com/>）

CASEC は個人の能力に合わせてテスト問題を変化させていく、適応型のテストシステムで、試験時間の平均は約 40 分～50 分です。コンピュータを利用しているため、その場で採点し、テスト終了後、すぐにスコアが表示されます。

3. 出願期間：2019 年 5 月 6 日（月）～ 5 月 10 日（金）午後 4 時 30 分（時間厳守！）

以上

【問い合わせ先】

本部棟 2 階 国際交流室

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp

保証人同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

私は、私が保証人となっている

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ の 2019 年度 Pacific Rim アメリカステージ参加に同意し、

参加に係る一切の事柄について責任を負います。

保証人 住 所 :

電話番号 :

氏 名 :

印

所属学科同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ (学籍番号 _____) の

国際協働教育 Pacific Rim アメリカステージ参加応募に同意します。

所 属

役 職

学科長または教務主任 (美術学部の場合)

学科長または教務委員 (美術研究科博士前期課程の場合)

氏 名

印

(応募学生が博士前期課程1年生の場合は以下も記入[複数名の場合は代表者一名])

担当指導教員氏名

印

(所属学科教務主任／大学院教務委員記入)

記入者名: _____ (印)

● 2019年度 国際協働教育プロジェクト Pacific Rim アメリカステージ参加学生 読み換え認定対象科目表

学生名:

学籍番号:

美術学部 学科 専攻・コース 年

美術研究科 専攻 領域 年

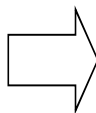
留学先: アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン Art Center College of Design

留学期間: 2019年9月～12月

単位認定・成績評価について、アートセンター・カレッジ・オブ・デザインで修得した単位を、
本学の進級条件である必修科目の後期分として認定し、履修した前期分と合わせての評価とします。

プロジェクト 履修科目

授業名・課題名	履修時間／週	評価
Pacific Rim: Undercover Street Culture: LA x Tokyo: Eat・Shop・Play		プロジェクト終了後
プロジェクト開始後、確認		



多摩美術大学 履修科目

授業名・課題名	前期・後期 通年	必修 選択必修	単位	評価	学科長印
				プロジェクト終了後	